

山本友重 ヴァイオリン・リサイタル



名古屋モーツァルト協会の主催コンサートを再開いたします。再開にふさわしい素晴らしいヴァイオリニストとフレッシュなピアニストをお招きすることができました。特に山本友重氏は、長年東京都交響楽団のコンサートマスターを務めてみえますが、今シーズンより名古屋フィルハーモニー交響楽団の特別客演コンサートマスターにも就任され、地元での活躍が期待されます。ピアノの河尻広之氏は、現在東京芸術大学大学院に学びながら、数々のコンクールに入賞実績を重ねている地元出身の逸材です。



©Satoshi Osaka

プログラム (予定)

モーツァルト	ヴァイオリン・ソナタ ト長調 K.301(293a)
J.S.バッハ	パルティータ 第3番 木長調 BWV1006
ラヴェル	ヴァイオリン・ソナタ 遺作
モーツァルト	アダージョ 木長調 K.261
フアン・クリスラー	スペイン舞曲
スヴェンセン	ロマンス op26
ドビュッシー	ヴァイオリン・ソナタ L145

日時：令和5年10月4日(水) 開演 19:00 (開場 18:15)

会場：電気文化会館 地下2階 ザ・コンサートホール

名古屋市中区栄2-2-5 TEL 052-204-1133 (地下鉄伏見駅4番出口 東へ徒歩2分)

料金： 一般：3000円

学生：無料(25歳以下・要申込み) (乳幼児の来場はお断り申し上げます)

主催：名古屋モーツァルト協会 担当：水谷康男 TEL 090-3304-6412

メール：ugg84837@nifty.com

協力：電気文化会館(中電不動産株式会社)

チケットのお求めは

芸文プレイガイド 052-972-0430

または 上記主催者へご連絡ください

山本友重 Tomoshige Yamamoto



1969年名古屋生まれ。4歳よりヴァイオリンを始める。名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て東京芸術大学音楽学部に入。第39回全日本学生音楽コンクール名古屋大会第2位受賞。第10、11回沖縄ムービーミュージックキャンプに参加。第10回霧島音楽祭に参加、特別奨励賞受賞。

イタリアのレッジョ・エミリアで行われた、第2回パオロ・ボルチアーニ賞国際弦楽四重奏コンクールに、すばる弦楽四重奏団として参加、第3位及び特別賞受賞。副賞としてフランス、パリの国際カルテット・フォーラムに招待され、シャンゼリゼ劇場で演奏し、好評を博す。

松尾財団室内楽コンクール第1位受賞。東京国際音楽（民音）コンクール室内楽部門で、第2位受賞。

大学在学中より、すばる弦楽四重奏団、アール・レスピラン、ジャパンチェンバーオーケストラ、フェスティバルソロイスツ、日本各地の音楽祭などでの室内乐的な活動に意欲を燃やす傍ら、数多くのオーケストラのゲストコンサートマスターを務めた後、若干22歳で東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団のコンサートマスターに就任。8年間に渡り重責を担って来たが、99年、退団。2000年からは、東京都交響楽団のコンサートマスターに就任、現在に至る。2023年からは、名古屋フィルハーモニー交響楽団の特別客演コンサートマスターに就任。こちらでの活躍も期待される。

また、国内のオーケストラにゲストコンサートマスターとして参加する事も多い。

アンサンブル∞（無限）を主催する他、福岡アクロス合奏団をはじめ多数のアンサンブルに参加。

NHK FMリサイタルや、98年からの自主企画によるリサイタルをはじめ、ソリストとしても活動を展開させている一方、多数のアマチュアオケやアンサンブルのトレーナーとしても評価が高い。これまでに、ヴァイオリンを大沢美木、北垣紀子、林 茂子、景山誠治、田中千香士、ヨゼフ・スークの各氏に、室内楽を原田幸一郎、ヤン・パネンカ、スメタナ S.Q.、ラサール S.Q.、アマデウス S.Q. の各氏に師事。

河尻広之 Hiroyuki Kawashiri



愛知県出身。5歳よりピアノを始める。

ヨハネス・ブラームス国際コンクール ピアノ部門 第2位。エピナル国際ピアノコンクール セミファイナリスト。エレナ・リヒテル国際ピアノコンクール、東京ピアノコンクール 第1位。

これまでに、名古屋フィルハーモニー交響楽団等と共演。NHK-FM、ル・ポン国際音楽祭等に出演。

アンジェイ・ヤシンスキ、クラウス・ヘルヴィッヒ、ジャン＝クロード・ペヌティエ、ロマン・ザラフスキー各氏のマスタークラス、レッスンを受講。

東京芸術大学附属高校を経て、特待奨学生として同大学に入学。同声会賞を受賞し卒業。現在、同大学院音楽研究科修士課程3年に在籍。

室内楽を青柳晋、伊藤恵、坂井千春、萩原麻未の各氏に、ピアノを東誠三氏に師事。